

当社の東日本大震災被災地支援活動について

AGS株式会社（本社：さいたま市浦和区、代表取締役社長 小川修一 東証二部上場 証券コード：3648）は、一昨年に発生しました東日本大震災の復興支援活動として、さまざまな取り組みを継続的に実施しております。

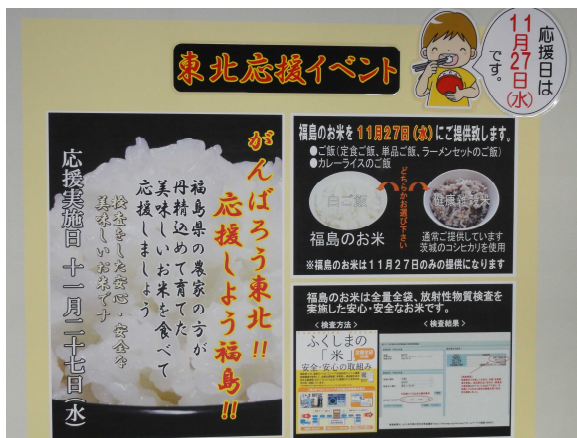
AGSグループは、「企業理念」および「倫理綱領」に基づき、積極的に社会貢献活動を推進しています。またコンプライアンスの方針では、社会への取り組みとして企業活動を通じて良き企業市民として評価されることを目指しております。

これらに基づき、東日本大震災の記憶を風化させず、復興を継続的に支援することが企業市民としての責務と考え、以下の取り組みを行っております。また今回、被災地の風評被害を排除する目的で、新たな取り組みを始めましたのでお知らせいたします。

【新たな取り組み内容】

■福島県産米の食堂利用

福島県産農産物の風評被害排除に少しでもお役に立てればと、11月27日に社員食堂で提供する昼食に福島県産米を使用いたしました。今後も継続して実施します。



【これまでの取り組み内容】

■義援金

被災された方々への義援金として、AGS株式会社は2011年3月29日に日本赤十字社へ1千万円の寄附を行いました。また、AGSグループ社員等で構成されるAGS社員会では、2011年3月25日から4月8日の2週間にわたり募金活動を行い、2011年4月14日に埼玉共同募金会へ寄附を行いました。

社員会からの募金総額	548,510円	
（内訳）有志の方々からの募金	268,510円	
2011年度AGS会 慰労費	280,000円	

■古本寄付

福島県内で被災した図書館の代わりに私設図書館を設立して、被災者に本を提供する活動を推進している「福島グローバルライブラリー」に対して、2013年5月25日にAGSグループ社員等より持ち寄りしました古本を寄付いたしました。

文庫本	1,736 冊	
単行本	357 冊	
児童書	621 冊	
その他	167 冊	
合計	2,881 冊 (段ボール 32 箱分)	※2013 年 7 月 8 日に追加で 200 冊送付

■被災地訪問と社内啓蒙活動

今回の東日本大震災の記憶を風化させないため、社内啓蒙活動を行っております。これに先立ち、当社役員と総務部長が福島県被災地を訪問し、前述の「福島グローバルライブラリー」や津波被害を受けた薄磯海岸や福島第 1 原発 20 キロ圏内の市街地等を視察いたしました。また福島県田村市役所を訪問し副市長と懇談を行いました。

この時の様子をビデオ教材にして本年 10 月に開催した経営幹部会議や社内勉強会（AGS ビジネススクール）において、幹部社員や一般社員に対して報告を行いました。

視察場所

- ・福島県田村市 「福島グローバルライブラリー」
- ・福島県田村市役所
- ・福島県双葉郡富岡町（富岡町市街地、町役場、富岡駅他）
- ・福島県いわき市（久野浜町、薄磯地区塩谷埼灯台他）

【当社の概要】

名 称：AGS 株式会社

代 表 者：代表取締役社長 小川 修一

所 在 地：埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷 4-3-25

設 立：1971 年 7 月

資 本 金：1,398 百万円

主な事業：情報処理サービス、ソフトウェア開発、その他情報サービス、システム機器販売

URL : <http://www.ag.s.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

AGS 株式会社 企画部 経営管理グループ

TEL. 048-825-6079 FAX. 048-825-6959

以上